



編集・発行 三鷹市教育委員会 東京都三鷹市下連雀 9-11-7

# MITAKA Education Board みたかの教育

紙面から 2面 / デジタル・シティズンシップに係る熟議の開催 / 学園長インタビュー (東三鷹学園) / 図書館資料室ご利用お待ちしております / 川上郷自然の村のご案内 ほか

令和 5年 2023.1.15

三鷹市教育委員会 ☎ 0422-45-1151 (市役所代表電話)

## 魅力ある授業づくりを目指して 市立小・中学校における 研究指定校の 取り組み



### 三鷹中央学園 (第四中・第三小・第七小) 食育研究指定校 **三鷹市教育委員会指定**

### おいしく学んで健やかに

三鷹中央学園では、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身に付けることを目標に、三鷹市内産の農産物の活用を図りながら、食育研究を行っています。

家庭科や総合的な学習の時間に、食品ロスや地産地消などについて学ぶとともに、小学校では、地域の農家さんのご協力のもと、大根などの種まきや収穫の体験活動を行い、中学校では、栄養士やフードバンクみたかの職員による講演会などを実施しています。これらの活動を通して、子どもたちは、食や三鷹市内産の農産物について理解を深め、大切に感じるようになってきています。

今後は、子どもたちが考案したおいしく栄養バランスの取れた献立を、実際に学校給食で提供する予定です。各校のホームページには、食育研究指定校としての取り組みが掲載されていますので、ぜひご覧ください。



子どもたちが考案した栄養満点の献立

### 鷹南学園 (第五中・中原小・東台小) 教育研究協力校 **三鷹市教育委員会指定**

### 合言葉は3POWER

鷹南学園では、子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、「発見する力」「発信する力」「共に解決する力」の3つの力(3POWER)の育成を合言葉として授業改善に努めてきました。

小・中学校教員の相互の乗り入れ授業を積極的に活用し、小・中学校の学習内容の系統性を意識しながら適材適所で支援を行うとともに、乗り入れ教員がともに授業の評価を行うことで日常的に指導力の向上を図りました。また、子どもたちが自ら問いを見つけ、考えを表現し、協力しながら課題解決に取り組めるような工夫を授業に取り入れ、学びの本質に迫る授業を研究しました。

11月2日に開催された研究発表会では、担任と乗り入れ教員による公開授業が行われ、子どもたちが身の回りの課題を「自分ごと」として捉えて主体的に学ぼうとする姿を見ることができました。今後も子どもたちの3つの力、そしてその先にある「生き抜く力」の育成に向けて、学園全体がチームとなって組織的に取り組んでいきます。



担任と乗り入れ教員による授業

### 第六中学校

### 人権尊重教育推進校 **東京都教育委員会指定**

### 自分も他者も大切に

第六中学校では、子どもたちが自分と他者の良さや違いを認め合いながら、自分らしく学校生活を送ることを目指し、日常生活や授業、学級活動などの様々な場面で人権について考える機会を創出してきました。

1年生は多様な性、2年生はハンセン病など、3年生は災害時の人権問題についてそれぞれ学び、ゲストスピーカーを招いた講演会で正しい知識を習得するとともに、人権問題を「自分ごと」として捉えて自分の立場でできることを試行錯誤するなど、子どもたちの人権感覚が養われました。また、グループでの話し合い活動を様々な授業に取り入れたことで、自分の考えを相手に伝え、他者の異なる意見を受け入れる姿勢が定着し、子どもたちの自己肯定感やコミュニケーション能力を高めることができました。

子どもたちが他者との関わり合いの中で互いを尊重しながら成長できるよう、今後も取り組みを続けていきます。



中学生としてできることを話し合う様子

### 教育委員就任にあたって



教育委員会 委員  
すどう きんいち  
須藤 金一

昨年10月1日付けで教育委員を拝命いたしました須藤金一と申します。私は、生まれも育ちもこの三鷹市であり、現在、市内で植木生産を中心に柑橘や野菜も生産する多様な農業を営んでおります。また、高校生、中学生、小学生と様々な学年で学んでいる3人の子どもの保護者という立場でもあります。

さて、このコロナ禍においては、子どもたちの学びや、この時期にしかできない貴重な体験の場が時には失われてしまうこともありましたが、しかし、学校の先生方の「なんとか学びや体験を止めずに、出来ることを子どもたちのためにあげたい」という強い想いの中で、様々な工夫や感染対策をして学びや体験を継続していただいていることは、保護者としても大変ありがたく、感謝申し上げます。しかし、これからの時代はそのような機器を使うことが当たり前で世の中になつてきています。私自身、新しい環境と日々向き合う子どもたちに不安を覚えることもあり、新しい教育の形と期待している面もありますが、教育委員としてしっかりと、これらの学びで子どもたちが成長できるよう意見していきたいと思っております。

私は消防団や地域の町会の若手組織などにも属しており、教育委員を拝命する直前まで、東三鷹学園のコミュニティ・スクール委員も務めておりました。三鷹市ではコミュニティ・スクールが導入されて10年が過ぎ、地域が学校運営に協力していく形での教育基盤が整いました。これからはスクール・コミュニティとして、学校を核に地域活動が行われていく学校3部制の構想も進んでいきます。地域で活動する者の立場としても、教育行政に貢献できればと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

須藤金一氏は、令和4年10月1日付けで三鷹市教育委員会委員に任命されました。任期は4年間です。

【略歴】市内で農業に従事。平成27年10月から平成31年4月まで三鷹市教育委員会委員を務める。また、東京むさし農業協同組合三鷹地区青壮年部長、特定非営利活動法人みたか都市観光協会理事、JA東京青壮年組織協議会委員長、東三鷹学園コミュニティ・スクール委員会委員などを歴任。

学園長に  
聞く!

「東三鷹学園」自慢の取り組み

東三鷹学園  
(第六中、第一小、北野小)



やしま まさひろ  
矢島 昌廣  
学園長  
(第六中学校長)

東三鷹の土とともに

東三鷹学園の自慢の一つに「農業体験」があります。地域の農家さんのご協力により、第一小の児童はとうもろこし、北野小の児童はさつまいもの収穫体験をさせていただいています。小学生の頃から土や畑に親しんで、農家さんとつながりをもって生活してきた子どもたちは、中学生になると、各班に分かれて30軒近くの農家さんの元へ張り切って農業体験に伺います。秋には、自分たちが携わった野菜やお肉をご



地域の方々が作ってくれたカレーライス、おいしくいただきます

寄付いただき、地域の方々とカレーパーティーを開催します。今年度はお世話になった方々への恩返しに、自分たちで小松菜の栽培を行い、皆さんに食べていただきました。子どもたちは、野菜を育てることや働くことの苦労や喜びを肌で感じ、ご協力いただいた方々に感謝しながら、一回り成長した姿を見せてくれます。

ボランティア精神がどんどん育つ

ふれあい活動として、中学生が母校である小学校に行き、算数の採点や体育の補助といった授業のお手伝いや、中休みに一緒に校庭遊びをしています。他にも地域のお祭りや小学校の運動会にもボランティアで参加してくれています。希望者を募ると、みんなが手を挙げてくれるので、もはやボランティアも抽選です。立派に活躍する中学生を様々なところで目の当たりにする小学生は、カッコいい姿に憧れを抱き、いつかは自分も!という意欲につながります。相手のことを考えて主体的に動くとする人間力が培われていると感じています。



とうもろこしの収穫に挑戦

地域の力は未来の力につながる

東三鷹学園は地域の方々の結び付きがとても強く、自分たちの学校だという意識で学校を支えていただいています。子どもたちを地域に送り出して、地域でたくさんの経験を積ませていただいた結果、大人になった時に今度は地域に力を還元してくれる。学園ができて14年、既にそのような循環が生まれています。東三鷹学園の9年間にたくさんの経験をしてもらい、教科書には載っていないこともたくさん学んでほしい、地域の方々も教員も同じ気持ちで子どもたちの成長のために力を尽くしています。



農家さんからさつまいも掘りのアドバイス

川上郷自然の村のご案内

川上郷自然の村は、高原野菜の産地として有名な長野県川上村にある校外学習施設です。小・中学校の自然教室で使用しない期間は、保養施設として広く一般の方にご利用いただいています。

標高約1,500mの高地に位置し、近隣のスキー場や野辺山・清里エリアの観光スポットへのアクセスも良好です。ご家族・ご友人とのご旅行に、スポーツ合宿や研修に、ぜひご利用ください。

【宿泊料金】大人3,700円から、小学生2,500円から(1泊2食付き)  
宿泊希望日の3日前までに、電話(午前8時30分~午後7時30分)・FAX・川上郷自然の村ホームページでお申し込みください。



宿泊の  
問合せ

三鷹市川上郷自然の村  
〒384-1406 長野県南佐久郡川上村  
大字原591番地362  
☎0267-97-3206 FAX0267-97-3207  
HP <http://www.sizenomura.jp/>

JRをご利用の方は、最寄駅(信濃川上駅)まで車で送迎します。宿泊申込の際にご予約ください。

祝 周年事業開催 おめでとうございます!

東三鷹学園  
第一小学校  
開校130周年



にしみたか学園  
井口小学校  
開校50周年



これからも地域の皆様とともに歩む学校を目指していきます。



学校で友だちと話す時と同じように相手を思いやり、マナーを守ってSNSを利用したいな。

デジタルとアナログの長所と短所を理解して、自分で主体的に選択して使い分けてほしいですね。



スマートフォンやタブレットの使用ルールを家族で話し合い、困った時は一緒に考えてほしいです。

**デジタル・シティズンシップに係る熟議の開催**  
昨今のデジタル技術の急速な進展により社会全体のデジタル化・オンライン化が進む中、子どもたちが1人1台学習用タブレット端末をはじめとするデジタル機器のより良い使い手となるための方策を考える機会として、デジタル・シティズンシップに係る熟議を開催しました。7・8月に各学園で実施した熟議を踏まえ、12月17日には、各学園の児童・生徒の代表、担当教員、コミュニティ・ス

クール委員会の代表約80人が一堂に集まり、それぞれの視点から日常生活の中で大切にすべきことを話し合いました。今後は各学園でさらに議論を深めるとともに、三鷹市デジタル・シティズンシップ教育の指針(仮称)を策定していく予定です。  
※デジタル・シティズンシップ  
デジタル技術の利用を通じて、社会に積極的に関与し、参加する能力や姿勢のこと。  
↓指導課 ☎ 29-9819



子どもも大人も活発に意見交換(12月17日開催)

さらに前進! 三鷹 GIGA スクール構想

市立小・中学校の全ての普通教室に短焦点プロジェクタを設置しました

デジタル技術を活用した教育環境をより一層充実させるため、市立小・中学校の全ての普通教室に電子黒板機能付きの投影装置(短焦点プロジェクタ)を設置し、2学期より利用を開始しました。1人1台学習用タブレット端末から子どもたちの考えを一斉提示し共有することが可能になったほか、学習教材を投影し書き込む環境が整ったことで、授業の質の向上や授業準備時間の短縮につながっています。今後も1人1台学習用タブレット端末や短焦点プロジェクタを活用しながら、三鷹 GIGA スクール構想の実現を目指し、教育活動を充実させていきます。 ☎ 29-9812



短焦点プロジェクタを活用した授業

日本の積雪の最深記録はいつ?どこで?何cmくらい?

自分が産まれた日にどんなことがあったんだろう?

三鷹の地理や歴史についてもっと知りたい!

これらは全部、図書館で調べることができます!

図書館資料室 ご利用お待ちしております

三鷹図書館(本館)の資料室では、明治時代からの新聞縮刷版(復刻版)、昭和26年6月以降の三鷹市報、昭和41年以降の三鷹市の住宅地図、三鷹市や東京都に関連する地域資料などを閲覧できます(貸出不可)。他にも各種事典、辞書、統計資料、行政報告資料など約4万5千冊の蔵書があり、オンラインデータベースも無料でご利用いただけます。

また、調査・研究に必要な資料探しのご相談(レファレンスサービス)も受け付けています。

様々な調べものに、ぜひご利用ください。☎三鷹図書館(本館) ☎ 43-9151

